



第2回  
北海道高等学校選抜登山大会

2023年9月16日(土)・17日(日)

芦別岳 (1,726m)



主 催 北海道山岳連盟  
共 催 北海道高等学校体育連盟登山専門部  
事務局校 北海道旭川工業高等学校

# 開閉会式次第

## 開会式

開式の言葉

大会委員長挨拶・諸注意

各隊長紹介

各学校自己紹介

大会役員紹介

閉式の言葉

## 閉会式

開式の言葉

大会委員長挨拶・講評

各隊長講評

閉式の言葉

<大会役員>

大会長 北海道山岳連盟名誉会長 小野 倫 夫

副大会長 北海道高体連登山専門部長・北海道旭川工業高等学校長 稲 津 誠

大会委員長 北海道高体連登山専門部専門委員長 小 池 圭 太

隊長（男子） 北海道旭川北高等学校 細 野 護

（女子） 北海道旭川東高等学校 飯 田 一 三

審査員及びサポート

内海 健一（旭川北） 漆山 裕章（旭川西） 三戸 涉（室蘭栄）

玉森 一（釧路湖陵） 水野 秀人（帯広大谷） 松永 直樹（函館ラサ）

岡崎 知之（旭川北） 藤本 和夫（岩見沢東） 城座 研一（富良野緑峰）

梅川 悟史（岩見沢東） 中新井 尊（北見北斗） 木谷 弥彦（小樽潮陵）

柴田 一（室蘭栄） 塩谷 和樹（市立函館） 宮澤 宜法（小樽潮陵）

木村 宣幸（北広島） 山納 秀俊（小樽潮陵） 小野 泰章（北見北斗）

中條 恵（旭川東） 上内 智英（釧路湖陵） 業天真由美（富良野緑峰）

日向 真樹（室蘭栄） 菅原麻里子（北広島） 日野 秀一（旭川工業）

白戸 愁真（旭川工業）

大会本部 小池 圭太（旭川工業） 石丸 高志（旭川西） 佐久間悠子（旭川工業）

事務局校 北海道旭川工業高等学校

## 令和5年度 第2回北海道高等学校選抜登山大会 開催要項

- 1 主催 北海道山岳連盟
- 2 共催 北海道高等学校体育連盟登山専門部
- 3 期日 令和5年9月16日(土)～17日(日)まで
- 4 会場 芦別岳(1,726m)新道コース往復登山
- 5 テーマ 「夕張山地について」
- 6 集結地 山部自然公園 太陽の里 〒079-1571 北海道富良野市山部 TEL 0167-42-3445
- 7 日程
  - 1日目 16日(土)
    - 13:00 山部自然公園 太陽の里 受付
    - 13:30 開会式(太陽の里)
    - 13:45 顧問打ち合わせ(選手確認、審査について)
    - 14:00 テント設営審査
    - 14:30 ペーパーテスト ※下敷き持参
    - 15:30 炊事開始 審査
    - 16:00 天気図審査 ※ラジオ、下敷き持参
    - 17:00 顧問会議、安全対策会議
    - 21:00 就寝
  - 2日目 17日(日) サブザック行動
    - 4:00 起床
    - 4:30 朝食、テント撤収
    - 5:30 登山開始(雲峰山までチーム行動)
    - 9:30 芦別岳
    - 13:00 新道登山口
    - 13:30 閉会式 解散

※荒天対策 半面山往復登山
- 8 参加人数 選手:73名(男48、女25) 役員:30名(男26、女4) 計103名
- 9 参加資格
  - (1) 北海道高体連に加盟している高等学校の生徒。
  - (2) 高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者、または加入の意志がある者。
  - (3) 年齢は4月2日起算とし18歳未満であること。
  - (4) 参加生徒は、健康診断を受け在学する校長が支障ないと判断した者とする。
  - (5) その他は、北海道高等学校体育連盟の大会開催基準による。
- 10 パーティ編成
  - (1) 1パーティ選手4名、高校の教員である監督1名。
  - (2) 男子パーティをA隊、女子パーティをB隊とする。
- 11 表彰 大会終了後 登山専門部webページ等で結果を公表する。

## 12 携行品

- (1) 幕営に必要な野営用具・食料・非常食・その他一般用具  
「全国大会に準ずる」(ピッケル・アイゼンは不要、ストックの使用は好ましくない。)
- (2) 地図は国土地理院25000分の1地形図「芦別岳」を用意すること。原本以外はコピーでも可。
- (3) 時計の高度計機能やGPS機能は使用しないこと。ウェアラブル端末・スマートフォン等の電子機器は大会中使用しないこと。カメラ機能は隊長の指示に従うこと。
- (4) 天気図用紙は「気象協会1号様式」を用意すること。

## 13 記名様式

- (1) メインザック・サブザック・ザックカバーの外側中央に、学校名と選手の番号を記入した布A(縦10cm、横14cm程度)をつける。布は参加校で用意する。
- (2) 行動中に着用する帽子の前面に、登山専門部より配付されたゼッケンを縫い付けること。安全ピンの使用は不可。
- (3) テントの張り綱には学校名を記入した布C(縦30cm、横40cm程度)をつける。布は参加校で用意する。  
\* (1)と(3)は識別しやすく直接記入しても良い。

## 14 事故対策

- (1) 安全対策委員会を置き、安全登山に万全を期す。
- (2) 緊急を要する場合は、安全対策委員会要領により対策を講ずる。

## 15 その他

- (1) 出場前に選手に事故が生じた場合のみ、監督会議にて変更し補欠の出場を認める。ただし、参加申込書に記載された2名以外は認めない。
- (2) 本大会の計画書を作成し、受付の際に2部提出すること。
- (3) 健康保険証または健康保険証のコピーを持参すること。
- (4) 各パーティの食事については、すべて各パーティで用意すること。また、感染症対策を踏まえ食事の準備をすること(α米、レトルトのみでも可)。
- (5) 1パーティにつき、テントを1張り用意すること。
- (6) 監督(顧問)の食事についても、すべて各自で用意すること。また、テントを用意すること。

## 16 付記

- (1) マスクは必要に応じて着用すること。その他、感染予防のガイドラインに従い行動すること。

17 参加経費 選手・監督(顧問) 一人あたり 300円  
※大会当日受付にて現金でお支払いください。

## ★申込方法

道高体連登山専門部webページ <http://www.tozan-koutairen.hokkaido-c.ed.jp/> より参加申込書をダウンロードして必要事項を入力後下記アドレスに送信してください。  
原本は開会式当日持参してください。

## ★申込〆切 令和5年8月31日(木)まで

## ★申込先

kei-koike@hokkaido-c.ed.jp  
北海道高等学校体育連盟登山専門部 専門委員長 小池圭太  
〒078-8804 旭川市緑が丘東4条1丁目1-1 北海道旭川工業高等学校内  
TEL 0166-65-4115 Fax 0166-51-2818

<事故対策委員会>

副大会長 稲津 誠  
大会委員長 小池 圭太  
隊長(男子) 細野 護  
隊長(女子) 飯田 一三  
事務局校 小池 圭太  
サポート 大会参加校山岳部顧問

<事故発生時の手順>



◎負傷発生に関する方向は正確かつ詳細に行う。

◎負傷者を父母に引き渡すまでは付き添い看護に当たる。

事故対策委員会	
1	110番通報、あるいは救急車の出動要請。または最寄りの病院への搬入。
2	保護者への連絡(日本学校健康会の手続き)
3	関係機関への報告(書類作成)

<関係機関連絡先>

北海道警察旭川方面本部地域課	078-8511	旭川市1条通25丁目487-6	0166-35-0110
旭川方面富良野警察署	076-0022	富良野市若葉町11-1	0167-22-0110
富良野消防署	076-0023	富良野市栄町18-20	0167-23-5119
富良野消防署山部出張所	079-1563	富良野市山部東町5-41	0167-42-2302
富良野市役所都市施設課	076-0018	富良野市弥生町1-1	0167-39-2313

令和5年度 第2回北海道高等学校選抜登山大会  
参加高等学校・参加人数一覧

○男子

	ゼッケン	学 校 名	選手	顧問
1	6	北海道北広島高等学校	3	2
2	17	北海道旭川東高等学校	4	2
3	18	北海道旭川西高等学校	4	2
4	21	北海道富良野緑峰高等学校	2	2
5	14	北海道小樽潮陵高等学校	4	3
6	28	北海道釧路湖陵高等学校	4	2
7	22	北海道北見北斗高等学校	4	2
8	16	北海道岩見沢東高等学校	4	2
9	12	北海道室蘭栄高等学校	4	3
10	11	函館ラ・サール高等学校	4	1
11	19	北海道旭川北高等学校	4	3
12	9	市立函館高等学校	3	1
13	20	北海道旭川工業高等学校	4	3
合計			48	28

○女子

	ゼッケン	学 校 名	選手
1	6	北海道北広島高等学校	4
2	17	北海道旭川東高等学校	4
3	18	北海道旭川西高等学校	3
4	14	北海道小樽潮陵高等学校	2
5	28	北海道釧路湖陵高等学校	4
6	22	北海道北見北斗高等学校	3
7	12	北海道室蘭栄高等学校	4
合計			24

選手合計 72名、顧問合計28名、役員2名 合計102名